Primary sources reimagined

オンライン資料のご案内

from MARUZEN-YUSHODO

Included in AM Primary

2024 年 11 月　Mod. I リリース予定

＜アフリカ　脱植民地＞

資料 No. 12-2024-404 / Sep. 2024

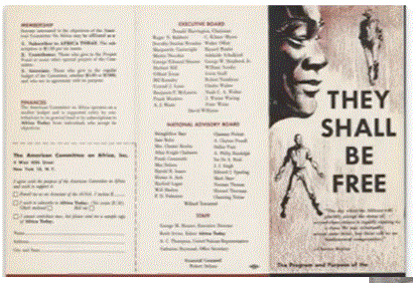
アミスタッド研究センター所蔵 ACOA 関係資料

American Committee on Africa

Module I: Liberation Movements, Solidarity and Activism 2024 年 11 月リリース予定
Module II: Anti-Apartheid Movements and Democracy　2025 年以降リリース予定

American Committee on Africa（ACOA）の記録は、20 世紀のアフリカ解放闘争、アフリカ独立運動の重要人物に関する貴重な資料が豊富に含まれています。本データベースはアミスタッド研究センター所蔵の ACOA 関係資料を収録し、社会正義、公民権、脱植民地化、米国の反アパルトヘイト運動、冷戦下のアフリカ、外交、人権まで、幅広いテーマに焦点を当てます。伝記や年表などの機能も備えています。

American Committee on Africa (ACOA)　：
1953 年設立。アフリカの解放闘争を支援し、アフリカ情勢についてアメリカ国民に周知することを使命とし、ニューヨークを拠点に、国連やアメリカ政府に働きかけた。アメリカ国内の多くのアフリカ系指導者が関与し、Martin Luther King も委員を務めた。2001 年に Africa Fund and the Africa Policy Information Center と合併し、Africa Action としてアフリカに対するアメリカや多国籍機関の役割の形成に貢献し続けている。



【価格体系】　FTE により価格が異なります。価格は概算参考価格（税抜）です。
FTE は**人文社会科学系学部の学生数（学部生＋院生）**より算出いたします。

FTE <5,000 (Band 0)	FTE 5,001-10,000 (Band 1)	FTE 10,001-15,000 (Band 2)	FTE 15,000< (Band 3)
価 格 は お 問 い 合 わ せ く だ さ い			

◇ 完全買い切り･アクセスフィー無し　◇バックアップ HDD 提供可能（有償）　◇ 同時アクセス無制限

本カタログに掲載している American Committee on Africa の内容は、リリース前の速報です。内容が変更される場合もございますので、ご了承ください。

G.C.19569

裏面以降もご覧ください→

（Adam Matthew Digital, GBR / 日本総代理店：丸善雄松堂）

- 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させて頂きます。**掲載製品はリバースチャージ対象製品です。**
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積もりは別途ご用命ください。

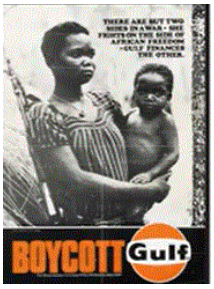
MARUZEN-YUSHODO　丸善雄松堂株式会社[学術情報ソリューション事業部　企画開発統括部]
〒104-0033 東京都中央区新川 1-28-23 東京ダイヤビルディング 5 号館 10 階
e-mail: e-support@maruzen.co.jp

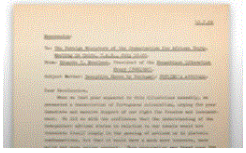
American Committee on Africa

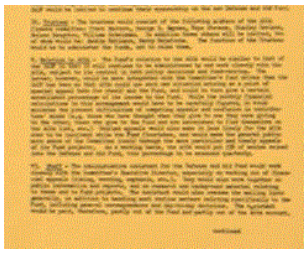
【編集委員】

- Manna Duah, North Carolina Central University
- Amanda Joyce Hall, Northwestern University
- Richard Knight, African Activist Archive
- Zeb Larson, Independent
- Peter Limb, Michigan State University
- Elizabeth McMohan, Tulane University
- Aurora Almada e Santos, Universidade NOVA de Lisboa
- Mélanie Torrent, Université de Picardie Jules Verne

【収録年代】1948-2001 年の資料が中心







【主なテーマ】
アフリカ独立運動、反アパルトヘイト運動、冷戦時の政治、外交、人権、ロビー活動、人権、積極行動主義

【原本所蔵機関】
Amistad Research Center, New Orleans アミスタッド研究センター（ルイジアナ州ニューオーリンズ）：アフリカ系アメリカ人、人種、公民権に関するアメリカ国内最大の原稿コレクションを所蔵

【収録資料の種類】
通信、エフェメラ、録音、議事録、新聞、定期刊行物、写真、ポスター、報告書　など

【収録資料一例】

・Kenneth Kaunda、Tom Mboya、Eduardo Mondlane、Kwame Nkrumah、Julius Nyerere、Walter Sisulu、Oliver Tambo など、多数のアフリカ人政治指導者の書簡、著作、演説。
・モザンビーク（1975 年独立）、ジンバブエ（1980 年独立）、アンゴラ（1975 年独立）、ガーナ（1957 年独立）など、主要なアフリカ独立運動の貴重な出版物、ニュースレター、パンフレットなど。
・植民地政権と取引する米国企業に対するキャンペーンに関する資料。
・George M Houser が ACOA との関係を通じてアフリカ諸国を訪れた際に撮影した 6 時間以上のフィルム、インタビューや音楽の録音。

人種・人権関連 オンライン資料ご案内

■ アメリカにおける人種問題:フィスク大学人種関係学資料
Race Relations in America.

アメリカ宣教師教会(American Missionary Association)によって設立され、人種問題の研究拠点として米国において多大な影響力をもった歴史ある黒人大学フィスク大学の Race Relations Department(人種関係学部)。本データベースは、アミスタッド研究センターが所蔵するフィスク大学 Race Relations Department の記録をデジタル化。20 世紀の公民権運動と人種関係の主要な問題を記録した貴重な一次資料である。

価格などの詳細はお問い合わせください。

無料トライアル 受付中！　（機関・個人ともに 1 か月間）

お問い合わせ先：丸善雄松堂株式会社　企画開発統括部
e-support@maruzen.co.jp

MARUZEN-YUSHODO

2024 年リリース予定
オンラインデータベースのご案内

■アミスタッド研究センター所蔵 ACOA 関係資料

2024 年 11 月 Mod. I リリース予定

American Committee on Africa

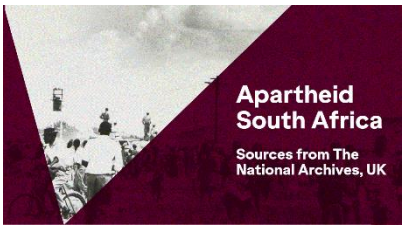
アミスタッド研究センター所蔵の American Committee on Africa（ACOA）関係資料を収録し、社会正義、公民権、脱植民地化、米国の反アパルトヘイト運動、冷戦下のアフリカ、外交、人権まで、幅広いテーマに焦点を当てるデータベース。ACOA の記録は、20 世紀のアフリカ解放闘争、アフリカ独立運動の重要人物に関する貴重な資料が豊富に含まれている。

■アパルトヘイト データベース

Archives Direct *Sources from The National Archives, UK*

Apartheid South Africa Part 4 1981-1988

2024 年 4 月リリース済 Part 1-3 (1948-1980) 既刊



英国国立公文書館に機密文書として所蔵されていた貴重な一次資料を収録。南アフリカは 1961 年までイギリス連邦のひとつであり、イギリスの企業や投資家は南アフリカの経済に深く関与し、ロンドンは多くの亡命者が集まり、反アパルトヘイト運動の拠点でもあった。アフリカや人種問題に関心のある研究者、学生にとってはもちろん、イギリス現代史の研究においても重要なデータベースである。

■英国外務省によるインドシナ関係資料

Archives Direct *Sources from The National Archives, UK*

Conflict in Indochina: Foreign Office Files for Vietnam, Laos and Cambodia
Module II: Escalation, Reunification and Withdrawal, 1965-1979

2024 年 5 月リリース済

英国公文書館の外交文書より、第二次世界大戦後のインドシナ半島に関する資料を収録。ベトナム、ラオス、カンボジアの政権と国内の政治状況、インドシナへのアメリカの介入の増加、ラオスの中立に関する国際会議、フランスの脱植民地化以降の不安定な状況など、インドシナ半島の様々な側面を捉える一次資料。

Module I： Crisis and Upheaval, 1959-1964 既刊

■大英図書館所蔵 イギリス東インド会社文書

Mod.1-5 既刊 Mod.6 2024 年 3 月リリース済

East India Company
Module 6: India Office Records, F: The Board of Commissioners: Establishment of the Board

東インド会社の研究において最も重要な一次資料アーカイブである大英図書館所蔵のインド省文書をデジタル化する一大企画。南アジア政治史・経済史、インド文化、インド史を洞察するうえでも極めて貴重な資料群。好評を博している Mod.1-5 に続く Mod.6 は、India Office Records のファイル F を収録。

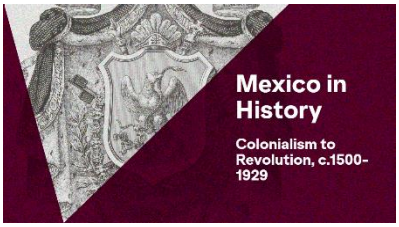
■英国映画協会(BFI)所蔵 ヒンディー語映画の歴史

2024 年 4 月リリース済

Hindi Cinema: Histories of Film-making c.1950-2010

注目が高まるインド映画界の中心をになうヒンディー語映画の業界と、より広い社会的・文化的背景に関する資料を集積。映画・メディア研究、またインド史の研究をさらに深めるヒンディー語映画のコレクション。ヒンディー語でのインタビューには、英語の字幕付き。

■カリフォルニア大学バンクロフト図書館所蔵　メキシコ史コレクション
Mexico in History: Colonialism to Revolution, c.1500-1929　2024 年 9 月リリース済



スペインと先住民との接触から、植民地支配、スペインからの独立(1821 年)、フアレスの自由主義政権、メキシコ革命（1910-1917 年）まで、メキシコ史に関する資料を総括的に収録。社会的、宗教的、政治的変化を数百年にわたりとらえる資料群は、ラテンアメリカ研究、宗教学、紛争史研究などに寄与する。収録資料は主にスペイン語、先住民族の言語も含まれ、メタデータは英語に翻訳され、検索機能が強化されたプラットフォームも、本データベースの特徴となっている。

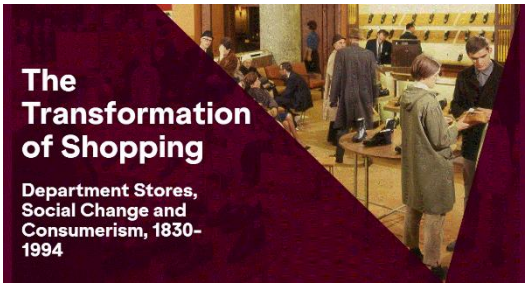
■近代オリンピックデータベース
The Olympic Movement: Sport, Global Politics and Identity　2024 年 10 月リリース予定

1896 年から 1992 年までの近代オリンピックの発展を網羅し、今日私たちが知る世界最大のスポーツイベントへの変遷を伝える一次資料集。重要な社会的・政治的現象に光を当てながら、20 世紀のオリンピック・ムーブメントの背後にある当初のイデオロギーを検証。近代オリンピックの歴史だけでなく、1890 年代以降、スポーツが世界中の文化、社会、政治において重要性と影響力を増していったことを、包括的な文書記録として提供する。

■リヴァリ・カンパニー資料から見る近世ロンドンの交易　2024 年 12 月リリース予定
Trade in Early Modern London Module I: Livery Company Records, 1450-1750

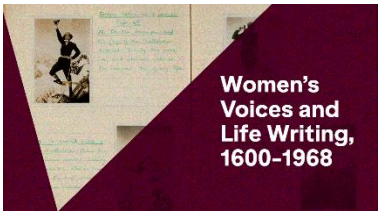
ロンドンが近代都市へと転換するにあたり、経済、政治、社会、文化において大きな役割を担ったギルドに起源をもつリヴァリ・カンパニー。Mod. I では、名誉革命、王権と議会の対立、疫病の流行、ロンドン大火など、15－18C の英国・ロンドンに、リヴァリ・カンパニーの資料からせまる。

■19-20 世紀 消費社会の変遷史データベース　2024 年 6 月リリース済
The Transformation of Shopping: Department Stores, Social Change and Consumerism, 1830-1994



工業化社会における店舗や買い物習慣は、消費者ニーズ、社会的期待、技術進歩の変容により、時代や場所によって様々に変化してきた。本データベースは、企業のアーカイブ、業界誌、組合の記録など、160 年以上にわたる小売業の歴史を網羅。ビジネス、経済、ジェンダー、社会史、ファッション、美術史、マーケティング、広告、デザイン、消費文化など、さまざまな側面からとらえられるコレクションとなっている。

■女性たちが綴った 17-20 世紀生活史コレクション
Women's Voices and Life Writing, 1600-1968　2024 年 2 月リリース済



17－20 世紀半ばの 3 世紀以上にわたり、イギリスやアイルランドで綴られた女性の日記やオーラル・ヒストリーを収録。多様な背景を持つ何百人もの生き生きとした記録は、ジェンダー、階級、人種、障がい、セクシュアリティ、LGBTQI+、宗教、魔女裁判、参政権獲得などの幅広いテーマに関する貴重な資料となっている。収録資料の言語はおもに英語ですが、フランス語、ドイツ語、ウェールズ語、イタリア語、ポルトガル語、アラビア語なども含む。